

Open Lecture

"Migration Issues in the Netherlands"

Professor Yvonne Donders, University of Amsterdam

20 October, Friday, 18:30-20:00 (the room opens at 18:00)

Osaka City Central Public Hall, B1, Large Meeting Room

No admission



専門は国際人権法。ユネスコ本部での勤務を経て、アムステルダム大学法学部講師。2011年より教授。元同大学国際法センター所長。オランダ人権研究所（国内人権機関）設立に関わり、同人権研究所アドバイザー評議員、ユネスコ国内委員会委員、国際問題アドバイザー評議会人権委員、オランダ国際法学会理事、シェルターシティブロジェクト（海外人権活動家招へい事業）のアドバイザーボード議長、オランダ国連協会会長などを歴任。

近年ヨーロッパは移民問題で大きく揺れています。今年3月に行われたオランダの議会選挙でも移民問題が大きな争点となりました。オランダはヨーロッパ有数の寛大な移民受け入れ国でありながら、反移民を掲げる勢力も根強く存在しています。そのような複雑なオランダの現状はどのようにして生まれたのでしょうか。ドンダース教授は、人権規範が一方では普遍的なものでありながら、他方では地域ごとの文化や政治に合わせてどのように調整されていくべきかを研究しています。歴史的経緯も踏まえながら、複雑なオランダの現状をドンダース教授なりの観点から鋭く分析していただきます。日本でも外国人との共生は重要な問題となっていますが、先行するヨーロッパの経験について、まだ十分に知られているとは言えません。ヨーロッパに住む法学者から直接話を聞くことのできる貴重なチャンスですので、ぜひ奮ってご参加ください。

10月20日（金）午後6時半～8時（受付6時開始）
大阪市中央公会堂地下1階大会議室 参加費無料・通訳付

講演会 イボンヌ・ドンダース教授（アムステルダム大学）
「オランダにおける移民をめぐる諸問題」



大阪市中央公会堂（大阪市北区中之島1丁目1-27）

アクセス

- ①地下鉄・京阪淀屋橋駅 | 番出口から歩いて約5分。
- ②地下鉄北浜駅19番出口から歩いて約3分。
- ③京阪なにわ橋駅 | 番出口から歩いて約1分。

主催：大阪大学大学院国際公共政策研究科

共催：大阪大学リーディング大学院・未来共生イノベーター博士課程プログラム

協力：ヒューライツ大阪（一般財団法人 アジア・太平洋人権情報センター）

お問い合わせ先：大阪大学大学院国際公共政策研究科准教授・河村倫哉

Email: kawamura@osipp.osaka-u.ac.jp 電話：06-6850-5653（研究室直通）

